

最上川・立谷沢川秋の味覚まつり ～砂防広報活動～

山形県の母なる川、最上川と平成の名水百選に選ばれた清流、立谷沢川の合流点である清川河川公園において、自然に親しみ川や山の秋の恵みに感謝し、立谷沢川流域の「食の文化」を町内外に発信する「第2回 最上川・立谷沢川秋の味覚まつり」

(主催：清川地区振興協議会)が10月19日(日)に開催されました。

立谷沢川砂防出張所では、砂防コーナーを設けました。

当日は、時折、庄内町清川地区特有の清川ダシ(強風)が吹きましたが、とっても良い天気にも恵まれました。

砂防コーナーでは、今年7月・8月に長野県や広島県で土石流災害があった事もあり、皆さんの関心が高く、模型による土石流の実験が子供だけでなく様々な年代の方に大人気で、砂防事業に興味を持っていただけたのではないかと思います。このほかにパネル展示やビデオ上映も行いました。



開会行事において
出張所長が挨拶を
おこないました。

